

支部社協通信

第25号
平成25年3月1日発行
西条市社会福祉協議会
地域福祉課

支部社協紹介

今号では、西日本一の標高を誇る石鎚山や瓶ヶ森の麓に位置する大保木支部を紹介します。

当地区は元々、兎之山村、黒瀬山村、大保木山村、中奥山村、西野川山村、東野川山村の6ヶ村が合併し、明治23年に大保木村となり、さらに昭和31年に旧西条市と合併しました。「ふき」には険しい崖という意味があり、大保木の名もそれに由来するとされています。険しい山々や、地域の中心を流れる加茂川等の豊かな自然に恵まれており、美しい自然や景色が一年を通して見られる地域です。

かつては林業が盛んで、昭和31年の合併当時には3,600名程の人々が暮らし、地域内の小学校5校（現在は浦山小学校（休校中）のみ）と、大保木中学校（昭和63年閉校：現大保木公民館）には合わせて約700名の生徒が在籍していました。しかし、木材の輸入自由化で林業が衰退したこと等から人口が減り、そこに追い打ちをかけたように黒瀬ダムの建設が始まったことによって、さらに多くの人々が村を去りました。現在、地域の人口は200名程まで減り、若者が少なくなったことで平均年齢も上昇し過疎と高齢化が深刻です。

しかしそういった中でも、大保木地区外からも大保木出身者や一般の方等が集まる「ふれあい運動会」や「山菜まつり」等の地域行事や、住民らによる演劇グループ「大保木一座」の市内各所での公演、自然遊びを通して市内の子どもたちと交流を図る「山の学校」等を通して地域内外多くの方との交流が行われており、住民らが主体となって過疎や高齢化に負けない元気な地域づくりが行われています。

大保木支部

支部長 工藤 康博

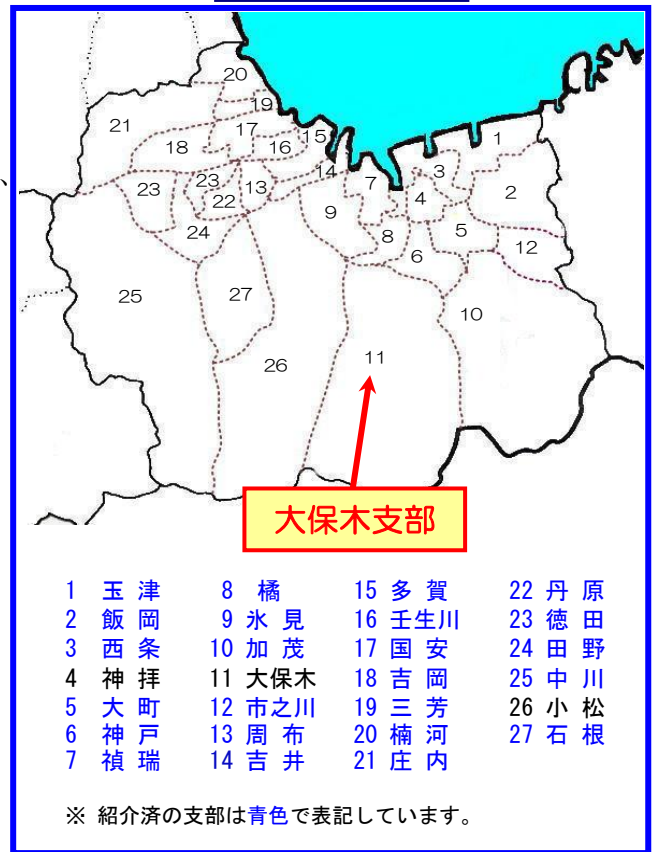


当地域は山間部の広範囲に集落が点在しており、住民の平均年齢も67歳で独居高齢者が多く、人口も少ない超過疎の地域、いわゆる限界集落となりました。しかし、地域内では明るく元気な方が多く暮らされており、そして何より自分たちの暮らす山や地域を大切にされています。公民館や自治会が主体となって様々な行事も行われており、支部社協も役員らがそれらの行事に積極的に参加することで、住民との交流を盛んに行っております。

また、大保木地区では古くからの文化や伝統も大切にしており、昔から続く五節句の行事（1月：七草粥会、3月：雛祭り、5月：端午の節句会、7月：七夕会、9月：重陽の節句会）を現在でも行っております。伝統芸能の大保木獅子舞や郷土料理等もしっかりと地域に浸透しており、これらの古きよき伝統は、日進月歩の世の中にあってもその時代時代の住民らの手によって大切に継承されていくものと思われまます。

当支部といたしましても、これらの伝統や住民同士のつながりを次代へと継承していくために、地域の方々との交流を主とした地域福祉活動を推進していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

27支部位置図



大保木地区はこんなところ



■基本情報（平成24年12月末現在）

人口 : 199人
世帯数 : 112世帯
自治会数 : 7



施設等 : 大保木公民館、石鎚ふれあいの里、浦山小学校（休校中）、大保木郵便局、西条市立大保木診療所、等

■名所等

極楽寺、横峰寺（住所：小松町石鎚）、三碧峽、黒瀬ダム、坂中寺、西之川大宮橋、治兵衛堂、高瀑の滝、小樽の滝 等

■地場産業

林業、農業（水稻、野菜等）、観光業

■伝統・行事等

大保木獅子舞、大保木地区ふれあい運動会、山菜まつり、銀納義民祭、文化祭、五節句の行事 等



自慢の支部事業

同じ西条市内であってもその地域地域によって、土地柄や伝統文化、行事等は様々です。山の麓に位置し、西条市全体で見ても人口の少ない大保木地区ですが、山間部ならではの豊かな自然や地域性を生かした、たくさんの行事やイベントが行われています。

今号では、大保木地区で行われている行事やイベントと、支部社協の関わりについて紹介します。

- 1 事業名 地域行事への人的・経済的支援
- 2 内容 地域内で開催される行事への参加・手伝いや運営費を助成
- 3 対象行事 運動会、山菜祭、銀納義民祭、敬老会等の大保木地区で開催される行事

現在、大保木支部では、予算や役員・世話人等の人数の関係から支部単独での事業の実施が難しい現状があります。そういった中で地域福祉の推進及び、ふれあいあふれる地域づくりを進めていくために、大保木支部では地域で行われる行事やイベントへの支援（人的・経済的）に力を入れています。

西条市内全体で見ても人口の少ない大保木地区ですが、公民館や自治会等が主体となって行事やイベントが数多く実施されています。特に春に開催される「山菜まつり」と秋の「ふれあい運動会」は、地元住民だけでなく一般の方等も参加し、毎回100名以上の方が集まる大イベントです。その他にも五節句の行事や敬老会、銀納義民祭（慰霊祭）等、年間を通してたくさんの催しが開催されています。

これらの数々の行事には、今は他の地域で暮らされている大保木出身者の方らもお手伝い等で参加しています。地域の方々にとっては普段顔を合わすことの少なくなった方々との交流の場であり、出身者の方らにとっては地元の景色や古くからの友人らと過ごす時間を楽しむ貴重な機会となっているようです。

山菜まつり

毎年4月に石鎚ふれあいの里にて開催しています。地域の山で採れた山菜が天ぷらや山菜ごはんとして振る舞われ、市内外からも多くの方が集まります。



大保木支部では、これらの行事に対して支部長を始めとする役員らが積極的に参加して運営の手伝いを行ったり、運動会等の大きな行事に対しては助成金を出すことで運営支援を行っています。

支援とは言っても、支部社協役員らもこれらの行事に参加し参加者の方々らと親睦を深めることを楽しみにしており、住民らと支部社協、公民館や自治会等の各種団体が一緒になって行事やイベントを盛り上げていくことで、地域内のつながりや支え合いの意識がより強くなってきていると感じています。支部社協の規模は小さいですが、地域全体で互いに支え合いながら、大保木地区ならではの地域づくりを進めていければと考えています。

ふれあい運動会

地域住民や大保木出身者の他、西条福祉園利用者の方々参加や、元気な集落づくり応援団マッチング事業（愛媛県事業）により県内企業の方々の応援（参加・運営手伝い）もあって大変にぎわいます。



社協からのお知らせ

～第9回ボランティアフェスティバル案内～

- 1 開催日 平成25年3月10日（日） 10：30～15：30
- 2 場所 西条市中央公民館（周布）
- 3 内容 ①ステージ発表・ビンゴ大会 ②体験・展示コーナー ③販売（喫茶、たこ焼き、クッキー、うどん他）等

～第9回福祉フェスティバル（予定）～

- 1 開催日 平成25年4月29日（月・昭和の日） 10：00～15：00
- 2 場所 西条市総合福祉センター（神拝）
- 3 内容 ①福祉協力校活動展 ②介護・福祉・障害者相談 ③ボランティア相談・体験 ④車イス・高齢者疑似体験 ⑤チャリティーバザー（うどん、喫茶、のみの市）等

※のみの市は11：00～12：00

～各種報告書等の提出のお願い～

今年度も残りわずかとなりました。実施された事業について、報告書等が未提出の場合は、早急に各支所へ提出くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

また、ご不明な点は地域福祉課（宇野・飯尾）または各支所までお問い合わせください。

- 1 敬老の家事業（後期分）
- 2 在宅介護者の会事業